

■用途による使い分け

石膏モデル造形機

3機種のうち、最も速く安価に造形できます。開発の初期段階で、大まかな形やサイズ感を確認する際に有効です。

素材に強度がないため、繊細な形状の場合はUV硬化樹脂の使用をお勧めします。



高精細3Dプリンター（UV硬化樹脂）

樹脂を使い丈夫で繊細な模型を造形できます。鋳造原型のほか、機械部品の外装パーツ等、開発の中盤で、パーツ同士の組み合わせの確認や、細部の形状を検討する際に有効です。



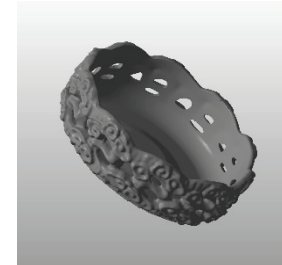
高精細3Dプリンター（ワックス）

精密鋳造用の原型を造形できます。繊細な形状の金属製品の試作や、一品生産の際に有効です。

繰り返し生産を行う場合は、UV硬化樹脂の使用をお勧めします。



■造形時間と利用料金の目安



比較用モデルサイズ

直径 120mm
高さ 40mm

	積層ピッチ	時間	利用料金
石膏	100μm	3H	¥7,980
UV硬化樹脂	33μm	13H	¥22,740
	29μm	21H	¥29,860
	16μm	37H	¥43,460
ワックス	32μm	12H	¥29,490
	20μm	24H	¥46,740
	16μm	30H	¥52,830

ご利用前に3DCADデータをお送りいただければ、造形時間と利用料金をお知らせいたしますので、お気軽にお問合せください。